

課題名	横浜市小児ぜん息相談における保護者の相談内容の検討
承認番号	2024-27 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 アレルギー小児科 氏名 磯崎 淳
研究期間	(西暦) 2025 年 1 月 ～ (西暦) 2025 年 5 月
研究の意義・目的	気管支喘息は慢性疾患であり、治療目標は、①症状のコントロール、②呼吸機能の正常化、③QOL の改善、とされます。治療目標を達成するためには、保護者が治療の必要性や自己管理について理解していることが重要です。 小児ぜん息相談での相談内容を分析し、気管支喘息患児の保護者が有する疑問点を明らかにすることで、今後の患児・保護者の QOL を向上・維持できる患者教育へつなぐことを目的に本研究を実施します。
研究の方法 (対象期間含む)	2019 年 5 月～2024 年 12 月に「小児ぜん息相談」で来院し、看護師が対面で聞き取りをした保護者からの問診票を基に以下の分析・検討を行う。 ①患児の年齢、②患児の性別、③患児からみた相談者の続柄、④気管支喘息の診断の有無、⑤相談内容 ①～④は経年的にグラフ化し、⑤相談内容はカテゴリーに分類し、実数と割合を算出します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	横浜市小児ぜん息相談で看護師が保護者と面談しアレルギーセンタのパソコンに記録した問診票をもとに、必要な情報を抽出・分析し、気管支喘息患児の保護者が有する疑問点を明らかにします。問診票はアレルギーセンターパスワード設定したパソコン内にて厳重に管理されています。電子カルテのファイルサーバー内に保管する 当研究の対象者のお名前やカルテ番号などは、個人を特定できないように研究固有のコードに置き換えます。研究用コードと個人を結びつける対応表、匿名後のデータは研究責任者が、パスワード設定したファイルに保存し、パスワード設定したパソコン内にて厳重に管理し、研究終了後、すみやかにデータ・ファイルは削除します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	患児の年齢、患児の性別、患児からみた相談者の続柄、気管支喘息の診断の有無、相談内容
試料・情報を 利用する者の範囲	研究責任者：磯崎 淳 (アレルギー小児科) 研究分担者：上原 直子 (看護部、外来)、小張 真吾 (アレルギー小児科)、橋場 容子 (アレルギー内科)
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	研究責任者：磯崎 淳 (アレルギー小児科)
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 アレルギー小児科 氏名 磯崎 淳 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101